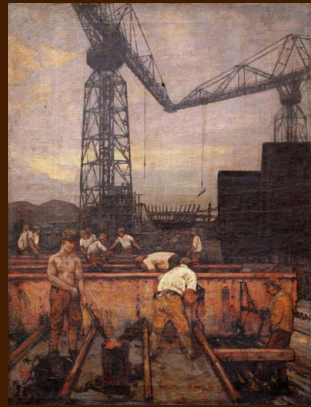


2020年度コレクション展 II | HPMA Collection II



〈小企画〉

吉田博 播磨造船所 絵画群

会期
2020年
10月10日〔土〕
—
12月27日〔日〕

会場
兵庫県立美術館 2階
常設展示室 6

The Paintings by Yoshida Hiroshi on Harima Shipyard

吉田博（1876—1950年、福岡県生まれ）は、明治、大正、昭和にわたって活躍した洋画家、版画家です。彼は、アジア・太平洋戦争の時期に相生市の播磨造船所で働く勤労学徒の姿を描き、造船所や学校にそれらの絵を寄贈しました。本展は、その現存分19点を二堂に並べます。また、造船所に関する姫路の広畑製鉄所の絵2点、関連下絵数十点もあわせて展示します。未曾有の時期にあっても、旺盛な活動を続けた画家の軌跡をご覧ください。



関連事業：

学芸員による解説会

「吉田博と播磨造船所」

10月10日〔土〕 午後2時—午後2時45分（約45分）

レクチャールーム（定員40名）、聴講無料

※兵庫県立美術館「芸術の館友の会」会員の優先座席があります。

観覧料金（2020年度コレクション展 II 全室共通）：

一般：500（400）〔300〕円

大学生：400（300）〔200〕円

70歳以上：250（200）〔150〕円

障がいのある方（一般）：100（100）〔50〕円

障がいのある方（大学生）：100（50）〔50〕円

高校生以下無料

※（ ）は20名以上の団体料金／〔 〕は特別展とのセット料金

※障がいのある方1名につき介護の方1名は無料

※一般以外の料金には証明できるもののご提示が必要です。

※10月11日〔日〕、11月8日〔日〕、12月13日〔日〕は

公益財団法人伊藤文化財団の協賛により無料

※文化の日を含む3日間（11月3日〔火・祝〕、4日〔水〕、5日〔木〕）

及び関西文化の日（11月14日〔土〕、15日〔日〕）は無料

※団体（20名以上）でご鑑賞いただく場合は事前のご連絡をお願いします。

主催：兵庫県立美術館

協賛：公益財団法人 伊藤文化財団

サントリータワー神戸（株式会社 ハーフ・センチュリー・モア）

特別協力（小企画のみ）：株式会社 JMUアムテック、株式会社 IHI相生事業所

上から

《播磨造船所 船台横作業風景》1944年頃 個人蔵（兵庫県立美術館寄託）

《播磨造船所 炎天下の絞鉄作業》1944年頃 JMUアムテック（兵庫県立美術館寄託）

《播磨造船所 組立場コーキング作業》1944年頃 JMUアムテック（兵庫県立美術館寄託）

《播磨造船所 船台横瓦斯切断作業》1944年頃 IHI相生事業所（兵庫県立美術館寄託）

《播磨造船所 松の浦工場東船台》1944年頃 IHI相生事業所（兵庫県立美術館寄託）



兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART



GAME of SIGHT:

視覚遊戯

関連事業

学芸員による解説会
10月31日〔土〕、11月14日〔土〕、11月15日〔日〕
各日午後4時より(約40分)
レクチャールームにて(先着40名)
聴講無料
—
こどものイベント
※詳細は後日当館Webサイトにて告知

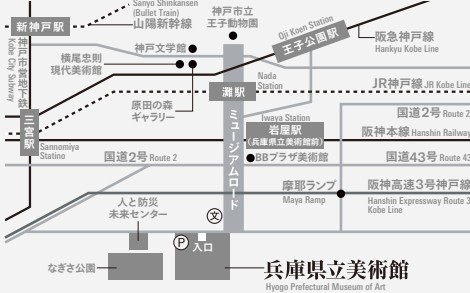
同時開催

ミナ ペルホネン／皆川明 つづく
7月3日〔金〕-11月8日〔日〕
※日時指定による事前予約制
—
横尾忠則現代美術館での同時開催
横尾忠則の緊急事態宣言
9月19日〔土〕-12月20日〔日〕

交通案内

- ・阪神岩屋駅(兵庫県立美術館前)から南に徒歩約8分
- ・JR神戸線灘駅南口から南に徒歩約10分
- ・阪急神戸線王子公園駅西口から南西に徒歩約20分
- ・JR三ノ宮駅南から神戸市バス(29、101系統)・阪神バス(HAT神戸行き)にて約15分、「県立美術館前」下車すぐ
- ・地下駐車場(乗用車80台収容・有料)

兵庫県立美術館
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1 [HAT神戸内]
Tel. 078-262-0901(代) <https://www.artm.pref.hyogo.jp/>



the delightful connection between Art and Eyes

会場 兵庫県立美術館 常設展示室(1階・2階)

会期 2020年10月10日〔土〕-12月27日〔日〕

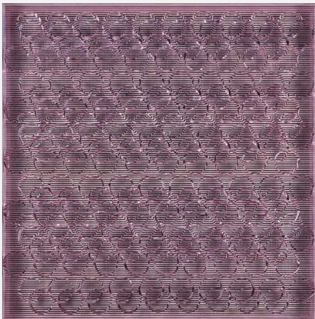
開館時間: 午前10時-午後6時(特別展開催中の金・土曜日は午後8時まで) ※入館は閉館の30分前まで
休館日: 月曜日 ※ただし11月23日(月)・祝開館 11月24日(火)休館

《特集展示》

視覚遊戯——美術と目の愉^{たの}しいカンケイ

昨年度新たにコレクション群に加わった作品を中心に、4つのテーマで当館の所蔵品をご紹介します。
さらに、神戸ゆかりの洋画家、小磯良平と金山平三の代表作や、西洋・日本の近現代彫刻、
当館所蔵絵画作品から卓上の表現・生き物をご紹介します「選りすぐり館蔵品」もご覧いただけます。
同時開催の「吉田博 播磨造船所絵画群」とあわせてお楽しみください。

GAME of SIGHT: the delightful connection between Art and Eyes



上から
・伊藤隆康《作品10-61》1961年 油彩、石膏・布
・森村泰昌《批評とその愛人4》1989年
カラー写真、透明メディウム
©Yasumasa Morimura
・嶋本昭三《作品》1960年 ペンキ、ガラス・布
©ShimamotoLAB Inc.
・勝澤義治《WORK 1-5-66》1966年
テトロンフィルム、テグス、アクリル・木

Kazuo Shiraga \ Yutaka Hata \ Victor Vasarely \ Chiyuki Sakagami \ Yasumasa Morimura \ Satoshi Saïto \ Kazuo Kinoshita \ Shoichi Iida \ Keiji Uematsu \ Leet-Fan \ Syozo Shimamoto
Saori Miyake \ Miho Akioka \ Katsuhiko Yamaguchi \ Kanetsu Hashimoto \ Narashige Koide \ Ryohai Koiso \ Heizo Kanayama \ Auguste Rodin \ Alberto Giacometti
白髪二雄 \ 八田豊 \ ヴィクトル・ヴァザレリ \ 坂上チユキ \ 森村泰昌 \ 斎藤智 \ 木下佳通代 \ 井田照二 \ 植松奎三 \ 李禹煥 \ 嶋本昭三
三宅砂織 \ 秋岡美帆 \ 山口勝弘 \ 橋本関雪 \ 小出樽重 \ 小磯良平 \ 金山平三 \ オーギュスト・ロダン \ アルベルト・ジャコメッティ ほか

兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

特集展示

- 第1章 | 戯れのまなざし(展示室1)
- 第2章 | 領域を越えて(展示室1-2)
- 第3章 | 現れた力と運動(展示室3)
- 第4章 | 光(展示室3)

選りすぐり館蔵品(展示室4)

近現代の彫刻(展示室5)

小磯良平記念室・金山平三記念室

小企画 吉田博展(展示室6)

